

ZEH-M（ゼッチ・マンション）事業への取り組み

2022年4月15日

株式会社長谷工不動産

代表取締役社長 天野 里司

■ZEH-M への取組計画

国土交通省は、2030年に目指すべき住宅・建築物の姿として、新築される住宅はZEH基準の省エネ性能が確保されることと位置づけております。

弊社は長谷工グループのCSR方針に基づきグループのデベロッパー会社として、今後全国主要都市で供給するマンションについて、ZEH化を進めて参ります。

■ZEH-M 導入計画

当社が主体となって開発する新築マンションについて、2022年度以降に設計着手する全ての分譲マンション・自社保有賃貸マンションをZEH-Oriented基準を満たしたものとしていきます。

<ZEH-M Oriented 導入実績>

◎ブランシエラ那覇曙プレミスト

総戸数：117戸 竣工年月：2022年1月 一次エネルギー削減率：36.0%

<ZEH-M Oriented 導入予定>

◎岡山市錦町PJ

総戸数：127戸 竣工年月：2024年3月（予定） 一次エネルギー削減率：27.0%

■SDGs への貢献について

長谷工グループは、SDGs（国連の持続可能な開発目標）の17目標のうち、事業と関わりの深い10目標に寄与する活動を行っております。

長谷工不動産はグループのデベロッパー会社として、ZEH-Mの普及を通じてSDGs目標に寄与して参ります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

